

要請番号 (JL55418A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	G130 柔道		個別	交替 2代目	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

スポーツ・芸術・文化省

2) 配属機関名 (日本語)

スポーツレクリエーション委員会(SRC)ジンバブエ柔道協会(JAZ)

3) 任地 (ハラレ) JICA事務所の所在地 (ハラレ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 0.2 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

スポーツレクリエーション委員会(SRC)はスポーツ・レクリエーションの普及・推進を担う公的实施機関である。柔道の発展と促進を目的に柔道を教えること、トレーニングすること、競技に参加することを通じて地域開発や青少年育成をすべく活動している。高いパフォーマンスをもつ柔道家育成にも注視し、オリンピック出場を視野に入れて活動している。地域での柔道指導のほか、国家警察、女性やガードマンに対するセルフディフェンスなどの指導、他機関との連携活動も行っている。フランス柔道協会からの柔道着の寄付などがある。配属先前会長は'88年ソウル、'92年バルセロナオリンピックのジンバブエ女子代表選手である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

長期間に渡り、元青年海外協力隊(JV)(ザンビア)が当任国に移住して柔道家育成に従事し、多くの貢献者を育てた。しかし同指導者の帰国により、ジュニア、シニア両部門、オリンピック選手育成部門全体における技術者が不足していたことからJVの要請がなされ、初代JVの活動終了にともない今回の要請があげられた。配属先は柔道人口の拡大や青少年育成、女性の為のセルフディフェンスワークショップ等も実施している。また指導者育成へのサポートへの希望もあるため、型および競技と、コーチトレーニングができる人材が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 様々なレベルの生徒に対し道場クラブや学校を巡回しながら指導を行う。
- 週4～5回(1回2時間)のシニアのための訓練をコーチする。
- 週2～3回(1回1時間)のジュニアのための訓練をコーチする。
- 「ストレンジス」と「コンディショニング」にかかるトレーニングを教える。
- ナショナルコーチや会長とともに国内・国際競技会に出場する柔道家の訓練を行う。
- ナショナルコーチとともにコーチ育成にかかる指導やワークショップを行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

競技用畳、練習用畳(学校/クラブ)商業用フィットネスジム2ヶ所(プール、フィールド、スタジオ付) 柔道着

4) 配属先同僚及び活動対象者

会長 IJFレベル1コーチング、AJU 審判B級、講道館柔道3段
副会長兼ナショナルチームコーチ
ナショナルチーム:19-25歳、10人程度
一般選手:50人程度

生徒:5-18歳、200人程度

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（柔道三段以上）

[学歴]：（大卒） 備考：スポーツ心理学等の知識が必要

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

・ストレングス・コンディショニング指導

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（5～30℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】